

永福の本欄

2014年
8月号

This month's topic

身の毛もよだつ…



contents

- 2~3P..... 特集 『身の毛もよだつ…』
- 4~5P..... 新着図書
- 6P..... 永福図書館からのお知らせ
- 7P..... 映画会のプログラム
- 8P..... カレンダー

特集コーナー

身の毛も よだつ...



思わずゾクッとしてしまうような怖い話を集めました。昔からよみつかれてきた怪談や、現代の作家が描くホラー小説、実際におこった怪奇現象を綴った本など紹介します。

『女たちの怪談百物語』

東雅夫／監修 伊藤三巳章／著ほか メディアファクトリー

請求記号: 388メ

ISBN: 978-4-8401-3599-3

2010年5月某日。本郷の古い旅館で女性怪談作家10人が集い、それぞれの怪談を語り合った一夜。本書は、その一夜に語られた百の物語をその場での女性による話し言葉で書かれています。自分も”その場”にいるような錯覚にとらわれていきます。



『またまた奇妙にこわい話』

阿刀田高／選 光文社 光文社文庫

請求記号: BG7

ISBN: 4-334-74093-6

この本は、阿刀田高さんが選んだ三十一の作品が入っている本です。とくに僕が面白いと感じたものは、多良香与子さん作の「おばあちゃん」です。八十二歳のおばあちゃんの話です。この本には、ぞくとする話がたくさんつままっているので暑い夏にみなさんどうでしょうか。

※このレビューは、職場体験学習にいられた中学校の生徒さんが書いてくれました。



『恐怖』

筒井康隆／著 文藝春秋

請求記号: ツ016

ISBN: 4-16-319780-X

姫坂市という地方都市で、文化人に標的を絞ったと思われる連続殺人事件が発生。次に殺されるのは誰か? 「驚愕」、「戦慄」、「仰天」というハイデガーの「恐れ」の分類を引用し、「恐怖とは何か?」という人間心理の奥底にせまるホラーミステリー。



『私はフーイー 沖縄怪談短篇集』

恒川光太郎／著 メディアファクトリー

請求記号: ツ099

ISBN: 978-4-8401-4892-4

日本ホラー大賞を受賞したデビュー作が直木賞候補になるなど注目の著者が、長年住んでいる沖縄を題材に描いた怪談集。転生を繰り返すフーイーの数奇な人生を辿る表題作をはじめ、独特の世界が広がる7編の物語。人外存在に恐怖したり、人間の狂気に震えたり、暑い夏の夜にじっくり読みたい一冊です。



今月のスポット展示

8/8 (金) ~ 9/3 (水)



北欧の世界へ

北ヨーロッパに位置し、夏は短く冬には白夜が続く、北欧諸国。

8月の北欧は夏が終わり、秋の気配が近づいてくる頃。夏真っ盛りの日本では、少しうらやましいですね。

今年は、北欧諸国のひとつ、フィンランド出身のトーベ・ヤンソンさんの生誕100年にあたります。可愛いムーミンの作品の他、主要国を中心に関連のある資料を紹介します。

北欧の風を感じて、暑い季節を涼んでみませんか?



新着図書

『基準値のからくり 安全はこうして数字になった』

村上道夫／著 永井孝志／著ほか 講談社
請求記号: A(ブルーバックスB-1868)
ISBN:978-4-06-257868-4

世の中には「安全」にまつわるさまざまな基準がある。基準値を守れば安全で、超えれば危険なのだろうか？消費期限と賞味期限、放射線量、大気汚染…。本書では、基準値の不思議な決め方のからくりと数値の根拠を解き明かす。



『箱根駅伝コトバ学』

生島淳／著 ベースボール・マガジン社
請求記号: 7824
ISBN:978-4-583-10652-6

30年間以上にわたって、箱根駅伝を追い続けている著者が、駅伝の現場や駅伝選手の学生生活でリアルに起きている事を書いたコラム集。「食事」「柏原くん」「卒論」「タスキ」などにまつわる意外な話に驚かされます。

画像は
ありません



『落書きに歴史をよむ』

三上喜孝／著 吉川弘文館
請求記号: 214.63
ISBN:978-4-642-05775-2

各地の古寺に残る参詣者や武士らの言葉「落書き」。それを書くとき彼らに何が起き何を考えていたのか。喜び、悲しみ昔の人々の思いを現在に伝える落書き。その落書きを歴史的目線で調べ、まとめられた本です。



※このレビューは、職場体験学習に来られた中学校の生徒さんが書いてくれました。

コーナー



『この芸人に会いたい』

観て、撮って、書いた。旬の芸人・落語家たち』
橘蓮二／著 河出書房新社
請求記号: 7794

ISBN:978-4-309-27501-7

演芸を愛する写真家、橘蓮二が今活躍する落語家や芸人を撮り、その魅力を綴る。高座や楽屋で直に接してきた彼が捉えた芸人の素顔や、高座での気迫に満ちた表情から、芸人に対する情熱が伝わってくる。こんなに面白そうな芸人たちを生で観ない手はない、と思わせる一冊。



『英語で日本紹介ハンドブック 外国人の興味と疑問のツボ』

松本美江／著 アルク
請求記号: 3847
ISBN:978-0-4-7574-2439-5

日本を訪れる外国人や、海外に行く日本人は、数十年前と比べると多くなりました。本書は、通訳案内士である著者の体験を元に、日本人が英語で日本を紹介できるようにまとめた通訳ガイドハンドブックです。

画像は
ありません



『ロックの歴史』

中山康樹／著 講談社
請求記号: A(講談社現代新書2270)
ISBN:978-4-62-388270-5

70歳を越えたミュージシャンたちの新作が、今なお「現代の音楽」として在り続けているロックミュージック。本書は「アメリカの歴史」として語られがちなロックの歴史を、イギリスからの視点も交えて英米の壁を越えたロック史として俯瞰する。



図書館からのお知らせ

《夏の児童向けイベントのお知らせ》

「読書チャレンジ2014！スタンプラリー」

期間：7月19日（土）～8月31日（日）

対象：幼児、小・中学生（一般の方もチャレンジできます）

期間中にたくさん本を読んで、スタンプを集めよう！

ゴールまで着いたら記念品をプレゼント！

スポット展示「夏休み調べもの応援本」

期間：7月19日（土）～8月31日（日）

夏休みの調べ学習に役立つ本を集めて展示しています。

自由研究や工作の参考に、ぜひ活用してください。



スポット展示「戦争と平和の本」

期間：8月1日（金）～8月15日（火）

戦争と平和の本を展示します。

原爆の日（8月6日、9日）、終戦記念日（15日）を迎えるこの時期に、

今を生きる子ども達に読んで、そして考えて欲しい作品ばかりです。

「ちょっぴりこわい&こわ〜いおはなし会」

日時：8月6日（水）

★ちょっぴりこわいおはなし会 午前10時半～11時（児童室絵本コーナー）

★こわ〜いおはなし会 午後3時～4時（地下講座室）

※申し込みは不要です。当日直接会場にお越し下さい。

工作会「永福かがく研究所 光るスライムを作ろう！」

日時：8月19日（火） 午後2時～3時

対象・定員：小学生20名

場所：永福図書館 地下講座室

お申し込み：8月1日（金）午前9時から受付開始。

※お電話または永福図書館カウンターにてお申込み下さい。（事前申込制）



★永福図書館・臨時休館のお知らせ

9月8日（月）～9月11日（木）までの4日間、蔵書点検のため休館させていただきます。みなさまにはご不便とご迷惑をおかけいたしますが、資料の適切な管理のための大切な点検作業ですので、ご理解いただきますようお願いいたします。

★自転車にはカギをかけましょう！

カギをかけずに駐輪されている自転車を目にする場合があります。「すぐに戻るから…」と油断せず、防犯のため、駐輪する際は必ずカギをかけて下さい。

今月の映画



14時からの
上映です。

★8月2日（土）

『男はつらいよ(27)浪花の恋の寅次郎』104分（日本／1981年）

監督：山田洋次

出演：瀧美清／松坂慶子／芦屋雁之助／倍賞千恵子ほか

瀬戸内の小島で美女・ふみと出会った寅さん。大阪石切神社の祭礼で芸者姿のふみと再会。生き別れた弟がいることを打ち明けられ、二人で弟探しの旅に出る。

★8月9日（土）

『レイダース／失われたアーク《聖櫃》』115分（アメリカ／1981年）

監督：スティーブン・スピルバーグ

出演：ハリソン・フォード／カレン・アレン／ジョン・リス＝デイヴィス ほか

神秘の力を宿すという十戒の破片を納めた聖櫃（アーク）をめぐる、ナチスと争奪戦を繰り広げる考古学者インディアナ・ジョーンズの冒険を描いた超娯楽作。

★8月16日（土）『バグダット・カフェ』91分（西ドイツ／1987年）

監督：パーシー・アドロン

出演：マリアンネ・ゼーゲブレヒト／CCH・パウンダー ほか

アメリカ西部のモハーベ砂漠にたたずむ寂れたモーテル「バグダット・カフェ」。生活に疲れきった女主人のもと、日々うだつの上がない人々が集まっていた。そこへドイツ人のジャスミンが現れる。

★8月23日（土）『僕の村は戦場だった』94分（ソビエト／1957年）

監督：アンドレイ・タルコフスキー

出演：ニコライ・ブルリャーエフ／ワレンチン・ズブコフ ほか

ロシアの小さな村に住む12歳の少年イワン。ドイツ軍による攻撃で家族を失い、復讐を誓ったイワンは偵察兵として従軍を志願する…。

★8月30日（土）『泥の河』103分（日本／1981年）

監督：小栗康平

出演：田村高廣／藤田弓子／加賀まりこ ほか

大阪安治川河口を舞台に、食堂に住む少年と、対岸に繋がれた船で売春を営む母を持つ姉弟との出会いと別れを描いた人間ドラマ。第十三回太宰治賞受賞の宮本輝の同名小説の映画化。

【永福図書館カレンダー】

8月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2 映画会
3	4	5	6 こわ～い おはなし会	7 休館日	8	9 映画会
10	11 赤ちゃんタイム	12	13 おはなし会	14	15	16 映画会
17 	18	19 児童・工作会	20 おはなし会	21 休館日	22	23 映画会
24	25 わらべうた	26	27 おはなし会	28	29	30 映画会
31				※ ○の日は午後5時閉館 ※  休館日		

開館時間

月曜～土曜 9:00～20:00
日曜、祝日 9:00～17:00

休館日


第1・第3木曜日
(木曜日が祝日の場合は翌日)

information

映画会

毎週土曜日 14:00からスタート
場所:地下講座室

おはなし会

毎週水曜日 15:00～15:30
毎月第3日曜日 13:00～13:00
(さくらんぼ おはなし会) 
場所:児童室

赤ちゃんタイム

毎月第2月曜日 11:00～12:00
場所:児童室

わらべうたとえほんの会【要予約】

毎月第4月曜日 場所:児童室
10:30～11:00(1・2才)
11:30～12:00(0才)

※書籍の表紙画像は、出版社の許諾を得て掲載しています。

えいふくの本棚 2014年8月号(通巻206号)

編集・発行:杉並区立永福図書館

【杉並区立永福図書館】

〒168-0064 東京都杉並区永福4-25-7

☎ 03-3322-7141

